

- 1 審議会名 武石地域協議会
- 2 日 時 平成 20年 8月 25日 午後 7時 00分から午後 9時 10分まで
- 3 会 場 武石地域自治センター 2階会議室
- 4 出席者 新井繁雄委員、井出守雄委員、伊藤隆子委員、上野正司委員、柿島祐子委員、小山洋江委員、桜井敏昭委員、城下ゆかり委員、高田忍委員、中嶋和夫委員、橋詰真由美委員、曲尾行雄委員、増子カオリ委員、松代典之委員、依田せつ子委員、依田則俊委員 (欠席者 4名)
- 5 市側出席者 小山田上下水道管理者、宮下センター長、広川地域振興課長、堀内経営管理課長(上下水道局)、山口市民生活課長、桜井建設課長、児玉教育事務所長、児玉地域政策担当係長、掛川主事
- 6 公開・非公開等の別 公開
- 7 傍聴者 0人 記者 1人
- 8 会議概要作成年月日 20年 9月 2日 作成部局課名 武石地域自治センター 地域振興課

協 議 事 項 等

- 1 開会 (広川課長)
- 2 会長あいさつ (桜井会長)
- 3 センター長あいさつ (宮下センター長)
- 昨年未実施であることが判明した内の山の国土調査事業については、予算がつき順調に再調査が進められている。先日新聞にも掲載されたが、関係する職員に対する懲戒処分等が出され、今後こうしたことがないよう、それぞれが戒めているところである。
- 8月 23日に丸子セレスホールで「進めよう 協働のまちづくり」というテーマで講演が行われた。内容は、「人口減少 (生産年齢減少) しているため、行政主導の時代ではなくなっている。今まで行政が担ってきた部分で市民協働で行っていただかなければならないことができるような体制づくりが必要である」というものであった。
- 4 協議事項
- (1) 分科会での協議 (地域振興基金の活用について)
- 地域振興部会、市民生活部会に分かれ、分科会を開催。
- 5 報告事項
- (1) 上下水道料金改定案 (諮問) について (上田市上下水道局経営管理課説明)
- ・上下水道管理者あいさつ (小山田管理者)
- 合併時の約束として、合併して 5年以内に上下水道料金を統一することになっている。事務やシステムの統一、余剰人員の削減、民間への委託などをしながら会計をスリム化し、また、高金利の借金を平成 19年度から 3年間にわたって返すことができるということで、70億円を返し、およそ 10年分の金利である 21 億円が削減できた。今回、上下水道審議会へ諮問した料金案では、水道料金はマイナス 1%の改定でお願いできた。また、下水道事業は非常にお金のかかる事業であるが、プラスマイナス 0という改定をお願いできた。
- 【説明要旨】
- 現在、4地域で異なっている上下水道料金を来年度から段階的に改定し、平成 23年度に統一を図るため、今年 7月に上下水道審議会に諮問した内容について説明。

< 改定の主な内容 >

・水道料金、下水道使用料とも、上下水道の施設の建設等にかかった借入金を繰上償還や料金収納率の向上等による収支改善を見込んで、改定率の抑制を図った。

・水道料金

ア) 平均改定率 マイナス 1.0%

イ) 基本料金は口径別に 10 区分

ウ) 料金算定期間 平成 21 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日までの 4 年間

エ) 各地域の旧料金と統一後の新料金の差額を 3 分の 1 ずつ段階的に調整していき、平成 23 年度に一律化する。

オ) 別荘区域の水道料金は据え置きとする。(須川湖ハイランド、菅平水道、獅子ヶ城簡易水道)

カ) メーター使用料は廃止する。

・下水道使用料

ア) 平均改定率 0%

イ) 料金算定期間 平成 21 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日までの 4 年間

ウ) 各地域の旧使用料と統一後の新使用料の差額を 3 分の 1 ずつ段階的に調整していき、平成 23 年度に一律化する。

エ) 公共下水道、農業集落排水を合わせ、体系を一つにする。

< 改定金額 >

・口径 13mm、1 ヵ月 20m³ 使用した場合

水道料金 (税込み) 2619 円 (全地域で安くなる。)

下水道使用料 3649 円 (上田・丸子・真田は安くなり、武石は高くなる。)

合計 6268 円 (武石は現行料金より 242 円の増)

【質疑・意見】

(委員) 資料 P.21 の水道料金の財政収支計算書 (H21～24) の水道料金収入は、4 年間で減少しているが、何年後かにまた料金改定があるのか。

(経営管理課) 今回は、平成 21～24 年度の 4 年間の算定である。年々使用量は減少している。また 25 年度以降については、見直しがあると思われる。

(委員) 別荘の水道料金は、今後も変わらないのか。

(経営管理課) 今回は見直しを行わないが、4 年後については未定である。

(委員) 資料 P.29 の下水道事業の財政収支計算書 (H21～24) の平成 24 年度の職員給与費が急に減っているが、職員を減らすのか。

(経営管理課) 人員の圧縮による減である。

(委員) 資料 P.29 の下水道使用料の財政収支計算書 (H21～24) の減価償却費が年々上がっている。通常であれば下がるはずだと思うがなぜか。

(経営管理課) 下水道施設はまだ建設途中のため、これから上がっていく要素がある。

(委員) 今回、平成 21～24 年度の 4 年間の算定期間だが、4 年間というのか市の基準なのか。

(経営管理課) この期間は、市の基準である。4 年後には、何年の算定期間になるかはわからない。

6 その他

・都市計画マスタープラン素案の説明会について

8 月 26 日 (火) 午後 7 時～ 武石公民館コミュニティーホールで開催。

・まちづくり市民懇談会について

9 月 12 日 (金) 午後 7 時～8 時 30 分 武石公民館第 1 会議室で開催。

7 閉会 (小山副会長)

* 会議概要は原則として公開します。

* 非公開及び一部非公開としたものについては、その理由を記載してください。